

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	56 62 67	下半期に事業所で行った自己評価の中で、「利用者が満足してもらえる為に職員に出来る事は何かがあるのか」「利用者は何を求めているのか」と意見が多く上がった。事業所の職員が共通した意識で利用者のケアにあたれていない利用者より職員が自分の業務を行う事が優先されているのではないかと感じられる。	職員全員が利用者ケアを行う際に事業所共通の理念の基に対応ができるようになる。	令和3年4月初めの全体会議にて全職員意見を持ち寄り、出来る取り組みについての検討を行い、「愛を持って傾聴し一緒に笑う。一緒に楽しむ。一緒に泣く。」に決定した。。職員側の都合で動くのではなく、利用者と共に出来る事を共に共有し活動する事で毎日の生活を職員全員で出した取り組みなら無理なく取り組み、毎月のユニット会議で実施できているか確認を行う。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。